

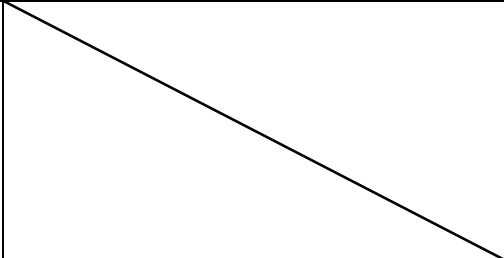
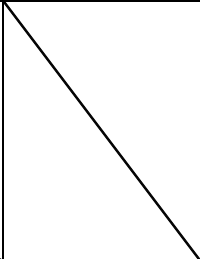
平成23年度 市政懇談会(加津佐地区)会議録

- 期 日 : 平成23年7月26日(火)19時30分～21時35分
- 場 所 : 加津佐青年・婦人会館
- 出席者数 : 43人

質疑内容	回答	回答者
<p>せっかくの市政懇談会なのに参加が少ない。開催通知は回覧で回っているが、皆さん忘れていきます。昼間に広報車で周知してみてもいいでしょうか。もう少し市の連絡網を活用し、自治会長にも連絡するようにしてください。参加者が少なければ、市もやりがいがないのではないのでしょうか。来年は参加者で会場一杯になるように、工夫をしなければ開催の意味がありません。町時代の参加は多かった。</p> <p>7月18日奥田溜め池の草刈りをしました。また、池が濁っていました。市は見たりして、管理はしているのですか。田植え時期には真黒な水が流れ、代掻きができなかったと聞きました。浄化槽を通さずに直接流しているの、濁っているのではないのでしょうか。水道の取り口にもその水が入っています。抜き打ちで検査をお願いします。</p>	<p>①市政懇談会の広報の在り方について、貴重な意見ありがとうございました。出席者が少ないのは広報の在り方に問題があり、今後、周知方法を検討します。 奥田溜め池については、前年度から話を聞いており、数回見に行きました。上の方の方がきれいに整備をされ、これで十分かと思っていました。先日、見に行き、以前の状況は話でしか聞いていませんが、だんだんよくなっているとは聞いています。</p> <p>②雨が降った時期は私も確認しています。本日、職員が放流施設が繋がっているか、漏れていないか等現地を確認し、私も写真を見ました。その結果、写真を見る限りでは正常に放流されていると確認しています。今後とも、管理組合と一緒に、市も監視していきます。</p> <p>③市政懇談会の広報は7月号の市報、7月中旬に全世帯にチラシを配布しています。(昨年度と同じ)これに加え、今年度は自治会長に出席を依頼しています。 貴重なご意見につきましては、今後十分検討します。</p>	<p>①市長 ②農林水産部長 ③秘書広報課長</p>
<p>平成20年11月に女島町迂回道路の陳情をしました。その当時、住宅36件あり、住宅古く築50年になります。火災が起こったとき避難・誘導をどうするかと、自治会で考えました。生活道路が一つしかなく、生活道路の下に埋設してある水道管は古いので、工事が頻繁に行われ、車(救急車含む)が通れない状況の時もあります。そのため、バイパス道路の建設要望のため、地主から全て同意をもらい、市に必要書類を提出しました。当時の建設部長も関心を持たれ、現地視察してもらい、公民館で話してもらいました。その当時、142人の署名をもらいました。進展していると思っていましたが、2年8カ月全く音沙汰無しの状態です。陳情にはバスを借りて行きました、熱意を見てください。</p>	<p>①平成20年11月に要望書が提出され、現地確認しました。その時点で要望が、バイパスでしたので、市道の認定からしていかなければいけません。旧町時代からの要望分も含めると、12本残っている状況です。加津佐は道路要望が多く、現在も加津佐は道路工事をしており、なかなか要望に応じられない状況です。確実に引き継ぎしています。可能な限り早く取り組んでいきます。</p> <p>②検討していきます。</p>	<p>①建設部長 ②市長</p>
<p>市長選挙の直前に、水道事業計画書で加津佐の水は解決すると思いましたが、しかし、市議会での市長の話の聞くと、地権者の問題が解決していなかったと答弁されていました。地権者の了解もなしに計画を立てるんですか。その後、どうなっているのですか。</p>	<p>①選挙後引き継ぎ、北有馬の論所原の水源地を調査ボーリングをし、水量は大丈夫だったと話を聞いていました。しかし、水利関係の同意がされず、また調査もされていませんでした。水量調査と地域の影響調査を実施した結果は、地域に大きく影響するという結果でしたので、地域住民の了解は得られないと判断し、計画を変更しました。</p> <p>②北有馬の論所原の水を、加津佐に回すことはできなくなりました。論所原からの取水は一日400tを計画していました。並行して南有馬の北岡にボーリングがあり、2経路で加津佐に持っていきと計画をしていました。論所原の水が使えなくなり、現在、北岡の水源地を全て加津佐に必要な水量をもってくと進めています。加津佐の一日の給水量は1,900tです。加津佐はボーリングからの取水量は1,300tで、600t不足しています。北岡水源は既に南有馬に一日680tを給水しています。ボーリングが2本あり、1本は衛生センターで使っており、その余った水800tを河川に放流している状況で、この水を加津佐にもって行くようにしています。既に設計に入っています。今年度、路木地区の配水管の布設をするようにしています。実施年度は平成26年度までに全て終わる計画です。ルートのには南有馬から大池配水地を持っていきまして、それから後登龍、山口配水地を通りまして、宮原、路木、越崎、最終的には山口、西平、権田、八石までと、これを平成26年度まで実施したいと考えています。総事業費三十数億円です。</p>	<p>①市長 ②水道部長</p>
<p>奥田溜め池、津波見川の水も使うということですか。</p>	<p>①河川の水は、津波見川と小松川から取水していますが、この水は使いません。万が一大きな災害時があった場合、南有馬からの取水のため、予備的なものがあります。旧町時代にかんりの予算が投入されていますので、しばらく様子を見たい。権田には農業用で使われていたボーリングが2カ所あり、400t継続的に見込めるようであれば、河川から取水する必要はなくなります。</p> <p>②加津佐の皆さんには、期待を持たせておきながら、論所原から取水することができなかったこととお詫び申し上げます。</p>	<p>①水道部長 ②市長</p>

質疑内容	回答	回答者
<p>津波見川の水を予備におくということですが、川には30カ所あまりの堆肥小屋の汁が全部流れています。梅雨の時期に加津佐の水を飲みに来てください。浄水器もすぐに汚れてしまいます。同じ水を全市に送るようにしてください。</p>	<p>①日常的な予備水ではなく、事故震災等を考えた場合に予備水と表現させてもらいました。上水については、毎日、毎月、3カ月、1年検査、厚生省が定めたいろいろな検査をしています。農業等については、年に1、2回ですが、農協からどういふような農業を使っているか聞いて、検査をしています。ご理解願います。</p> <p>②加津佐の皆さんが水で苦労されているのはよくわかっています。皆さんの思いを十分果たせるよう、やらなければならぬと思っています。</p>	<p>①水道部長 ②市長</p>
<p>2日前に自治会で懇談会を開催しました。その際、以下の意見が寄せられました。</p> <p>①市民スポーツ大会の種目が、加津佐で何一つ実施されません。設備が足りないようであれば、設備の充実を図ってください。</p> <p>②東日本大震災を受け、この辺は大丈夫だろうか心配しています。一回も防災関係の訓練がありません。マニュアルが配られていますが、非常の場合はここが避難場所くらいしかわかりません。防災訓練を口之津・加津佐で考えられているようですが、どの程度の内容を考えられていますか。</p>	<p>①市民スポーツ大会の会長は私です。この市民大会の実行は理事会で行われ、競技部で会場を決定しています。パンフレットが出来上がった後に、理事長から申し訳なかったと連絡がありました。2年前にも同じことがありましたが、昨年度は加津佐で実施されています。加津佐の皆さんには、大変失礼なことをしてしまい深くお詫び申し上げます。</p> <p>②先日、県の防災訓練が島原復興アリーナであり、いろいろな場面を想定した訓練が実施されました。今年度の防災訓練を加津佐・口之津地区で秋に実施するように予定しておりますが、内容はまだ詰めておりません。訓練は一日だけの訓練も当然ですが、常日頃から意識を持ってもらうことも訓練の一つだと考えております。市防災マップを平成19年3月に各世帯に配布しております。風水害等の対策についての記載はありますが、津波については言及しておりません。津波がないと限りませんので、そういう対応も必要です。現在、旧町単位で等高線10m、20mマップを作成しているところです。完成したら、公の施設や公民館に掲示するようにしておりますので、確認願います。いろいろな対策を講じていきます。現在、県は県防災計画の見直しをしており、連動したところで市の防災計画を見直す必要があります。原発の対応も必要で、玄海や川内原発から100キロ範囲ですので、県の計画と照らし合わせて、計画を作成していくようにしています。</p>	<p>①市長 ②総務部長</p>
<p>「加津佐に陸上競技場を作ったらどうでしょうか」と有志で検討され、実業団の合宿等の話まで進んでいると聞きました。場所はB&G周辺に可能ではないでしょうか。予算は2億くらいでできます。地権者も協力しましょう。諫早、島原に競技場があり、加津佐にできればいいと思います。陸上競技場が加津佐にできれば、相当な人が加津佐に入ってきて、商店が潤います。トレーニングする階段、海岸や山道があります。競技場はメインがあれば、サブや駐車場が必要になってきます。</p>	<p>①陸上競技場は島原半島には島原にしかなく、市民大会になれば島原から借りている状況です。今後、検討をさせていただきます。</p> <p>②以前に、加津佐では大学の合宿等で、夏休み砂浜を使って、泳ぎながら練習をしていたと聞いています。中学校の大会や市民スポーツ大会は島原を借りています。必要であろうと考えています。白い砂浜と青い松原があり、素晴らしい環境でありますので、検討させていただきます。</p>	<p>①市長 ②教育長</p>
<p>市職員の税金の問題の時に、議会でも問題になり、市長はまじめで優秀な職員だからという答弁でした。発覚してから、市全体で隠そうとしたように見えました。他市や新聞を見れば、懲戒免職してもおかしくない問題です。真面目な職員は問題は起こりません。市長は市民がど真ん中とおっしゃっているので、いいことは褒め、問題の時は毅然とした態度で接して頂きたい。市民目線から見て、おかしいことがないように。市役所の体質は隠ぺい体質ではないか疑問に思う事があったので、そういうことがないようにお願いします。今後ますます信頼が集まる市であってほしい。</p>	<p>①職員の不祥事は就任後、3回記者会見をし、お詫びを申し上げました。不祥事に対しては、隠ぺいした覚えはありません。職員は市民の皆さんの公僕であるので、信頼なくして仕事はできません。信頼回復を図るため、不祥事防止検討委員会を組織し、職場内のチェック体制、組織の在り方等の指摘をもらっています。信頼を失わない職員体制でなければならぬと思っています。処分をしないでいい職員体制づくりを目指していきます。</p> <p>②処分の内容は国・県・市の基準・判例等に則り、どの項目に該当するか、顧問弁護士にこの成り行きを連絡し、見解を伺います。</p>	<p>①市長 ②永門副市長</p>
<p>前市長時に痴漢行為がありました。即首にしてください。触った箇所では問題は重大ですよと話をしました。</p> <p>梅雨の豪雨の時、農村整備課職員を呼び、川について相談しましたが、それは他の部署ですと言いました。持ち帰って伝えますと言えばいいんです。水路は農村整備課、小松川は建設課。担当と体制を厳しくしてください。</p>	<p>職員の処分の在り方については、厳しくやっていきます。</p> <p>縦割り行政は、8カ町合併し、分庁方式が本庁方式になり、職員も支所は少なくなり、市民の皆さんからご不満の声を聞いています。職員も市のことについて勉強しようではないかと、勉強の会を間もなく立ち上げるようにしています。</p>	<p>市長</p>

質疑内容	回答	回答者
<p>第1回自治会長会議の時に、自治会長会の組織をつくったらどうかと、市長が話されました。会があるのは何カ町あるのですか。各町から2人(会長・副会長)選出すれば16人で、すぐ集まって話ができるようになり、いいことだと思います。東北地方の震災もあるので、ぜひつくってほしいと言われたと思います。行政側から各自治会長に言って頂ければと思います。</p>	<p>①自治会長会議時に、自治会長にお願いしました。現在、旧8カ町中4カ町は組織され、残りの4カ町には組織されていません。ぜひ残りの4カ町も連絡会を組織してもらい、更に8カ町の連絡協議会の組織を設けてもらいたい。東北地方で組織している地域によっては、震災の対応がスムーズにいった話を聞いています。災害のためだけの組織ではありませんが、いろいろな面で一体感の醸成をするために、横の連絡を取り合ってもらった方がいいと判断し、お願いしているところです。</p> <p>②現在、各町の自治会長にお願いし、各町2人ずつお集まり頂き、会をつくる方向で準備を進めています。</p>	<p>①市長 ②企画振興部長</p>
<p>加津佐に雨量によって、必然的に電源が入る防災行政無線が女島町と愛宕にあります。最初、避難の準備をしてくださいとアナウンスが流れます。時には避難をしてくださいとアナウンスが流れます。合併前に、避難場所が中央公民館だったので、夜であっても当直がいたのでいつでも避難ができていました。防災マップによれば、女島町は避難場所が加津佐青年・婦人会館になっています。毎年、梅雨時期にはアナウンスが流れます。今年も避難してくださいと流れたので、おそらく、自動でスイッチが入り、本庁が知らないと思い加津佐青年・婦人会館に行きました。案の定開いていませんでした。本庁の防災担当に話したら、検討しなければいけないと話されました。その後、担当職員から部長に話がありましたか。</p>	<p>内容については報告を受けておりません。担当職員と話をし、検討します。【後日回答】</p>	<p>総務部長</p>
<p>かづさふれあい公園(津吹湖)の草が生い茂っています。散歩したり、親子の遊ぶ場所として利用者が多いので整備してください。</p>	<p>【後日回答 対応済】 7月27日に総務課長が質疑者に電話で、「現場状況を確認し、関係各課と協議して、検討(撤去も含め)します。撤去する場合は、関係自治会長等に説明します。夜間の避難所開放も検討します」と回答。</p>	<p>総務課</p>
<p>ごみステーションの設置で、設置の場所によって問題はないのですか。何かあったときの責任はどうなるのですか。国道の歩道にも置いてありますよね。</p>	<p>7月21日に業者に発注しましたので、もうしばらくお待ちください。</p>	<p>建設部長</p>
<p>ごみステーションの設置で、設置の場所によって問題はないのですか。何かあったときの責任はどうなるのですか。国道の歩道にも置いてありますよね。</p>	<p>ごみステーションにつきましては、平成20年度から加津佐～有家の6町ステーション化に取り組んでいます。布津、深江は合併前から、既にステーション方式を取り入れられていました。現在、89%の設置率です。自治会長会議においても、未設置地区の解消に向け本年度も取り組む旨お伝えしました。平成22年度に希望があり、予算の都合で設置ができなかった、今年の4月から6月中旬までの希望に対しては、8月に物を発注し、その後に設置するようにしています。その後も希望があったものは予算の範囲で設置していきます。正式に戸別収集をなくしていきたいと考えています。8月号の市報で別途市民の皆様に対する説明会を予定しています。皆様のご意見を伺いながら、完全ステーション化に移っていきます。</p> <p>基本的に、ゴミステーションは市で予算化し、市の備品として設置をします。管理は自治会でして頂く事をお約束してもらっています。住民自治という観点があるので、台風等の襲来がある場合は、自治会の方で配慮して頂ければと思います。例えば、ゴミ箱が飛んで、通行の人に当たった場合、どうい対応になるのかは、もう少し勉強させていただきます。</p> <p>※市政懇談会後の調査結果 ・ごみステーションが起因する事故については、市の責任において処理することになります。</p>	<p>市民生活部長</p>
<p>国道、県道にごみステーションを置いていい許可が出ると思いますか。振興局にも出向かれています。県は「道路は通行するためのものなので、物を置いてはならない、道路にそういうのを申請するものではない」と回答を受けました。89%の根拠は何か。</p> <p>一番最初のごみステーション設置の時には、10～15世帯に1個。小は5世帯に1個。それであれば、全体の世帯数を割ればです。現在、自治会長の言う通りで1軒に1個のところもありますね。加津佐はガードレールにした。建設部では駄目ですよということでしたが、加津佐・口之津はいいとなった。聞けば置くところがないんですよということでした。私たちはここにゴミを置きます。だからごみステーションをお願いしますということであれば置くところはあると思います。道路に置いてあるのを見て、事故があった場合には、誰が責任を持つのか。飛ばないように場所を確認し、飛ばないように設置を指導するのが、市の責任だと考えています。子供達がぶつかってけがをした場合は、どうなるのですか。</p>	<p>道路については、協議をした上で、出来ない場合はできません。</p> <p>設置率につきましては、約18,000世帯(現在)からごみステーション利用世帯数を割った数字です。</p> <p>10～15世帯で大1個、5～9世帯で小1個を目安にしています。地域の実情(1軒離れた所に住んでいらっしゃる世帯)によっては、自治会長の皆さんと話をし、戸別収集をせざるを得ません。実際、置くべきでないところにステーションが置かれているのには、調査し、支障のない対応をしていきます。</p> <p>※市政懇談会後の調査結果 ごみステーションが交通に支障をきたす場合、撤去するか他所への移設を行います。</p>	<p>市民生活部長</p>

質疑内容	回答	回答者
<p>六田にし尿を一時溜める施設があります。道路の利便性を考えればいい場所かもしれませんが、作業によっては車の出し入れをする場合に、横を通れば臭いでびっくりする 때가 あります。使わない方法はないのか。他のところに移転はできないのですか。移転の選択肢も一つお願いします。</p>	<p>2tが運び4tに載せ替え、衛生局に運搬しています。施設の老朽化のため、本年度中に補修をするようにしています。できるだけ臭いを防止していきます。ご迷惑をお掛けしないようにします。今後、移転も検討事項として考えていきます。</p>	<p>衛生局長</p>
<p>加津佐花火大会実行委員です。昨年、この会で補助金を増額してくださいとお願いしました。しかし、今まで通りで頑張り、大変素晴らしい花火大会をさせてもらいました。昨年度、あの夏の花火を見ると安心すると話を聞きました。東日本の大震災で、花火を上げていいのかという意見もでしたが、花火大会は盆の16日で、ご冥福を祈るようにしています。今年は、市報に載せていただきました。助成金も昨年同様で構いません。花火大会は8月16日午後8時30分です。期待してください。ぜひ、見に来てください。</p>		
<p>野田浜の半分の護岸工事が行われ、残り半分が実施されていません。大きな波がくる前に整備をお願いします。</p>	<p>①現場を2～3回現場を見に行きました。私有地がありません。</p> <p>②何度も現場を見に行きました。砂浜の一部が民間企業の私有地です。リゾート地を作る予定だったそうです。計画は頓挫しています。土地は加津佐町から買い求められています。砂浜は前の棧敷跡が残っており、撤去の命令には至りません。砂が海の方に後退し、砂浜が細くなっていく恐れがあります。今年の夏もつかっていいという許可をとっています。海岸を残すためのご協力をお願いします。</p>	<p>①市長 ②高田副市長</p>